

平成 23 年 7 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社夢テクノロジー 代 表 者 名 代表取締役社長 佐 藤 眞 吾 (JASDAQ・コード2458) 問 合 せ 先 役職・氏名 取締役管理本部長 佐 藤 大 央 電 話 03-5940-2215

通期業績予想の修正並びに特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、平成23年9月期第3四半期(平成22年10月1日~平成23年6月30日)において以下の特別損失が発生する見込となりましたのでお知らせいたします。また、平成22年10月29日公表の平成23年9月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生及びその内容

休業措置による人件費の計上が46百万円(内45百万円は既に開示済(内、東北地方太平洋沖地震による影響は8百万円)であり、平成23年4月~平成23年6月までに追加発生した金額は1百万円であります。)、資産除去債務会計適用による計上が2百万円(既に開示済)、TOBに関するアドバイザリー費用が25百万円、特別退職金16百万円を計上する見込となりました。

2. 平成23年9月期 個別業績予想の修正等

(1) 通期(平成22年10月1日~平成23年9月30日)

(単位:百万円)

	売 _	上高	営業	利益	経	常	利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回予想(A)									円 銭
	4,600		200			200		200	3, 531. 82
今回修正(B)		4, 327		140			140	90	1, 576. 18
増減額(B-A)		△273		△60			$\triangle 60$	△110	_
増 減 率		△5.9%	Δ	30.0%		$\triangle 3$	0.0%	△55.0%	
(ご参考) 前期実績 (平成22年9月期)		4, 290		256			256	219	3, 879. 52

(2) 修正理由

売上高につきましては、派遣料金、稼働時間共に想定を下回り、当初計画を273百万円下回る4,327 百万円の売上高となる見込みでおります。

営業利益、経常利益につきましては採用人数の抑制、採用費の削減、希望退職による人件費の削減、 その他諸経費の削減等の効果はあったものの、売上高の減少を補いされず、それぞれ当初計画を60百万円下回る140百万円となる見込みでおります。

当期純利益につきましては特別損失の発生の影響から予想を大きく下回り、90百万円となる見込みでおります。

本資料に記載しております業績予想につきましては、公表時におきまして入手可能な情報に基づき算出したものであり不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は今後様々な要因により本資料の予想数値と異なる可能性があります。